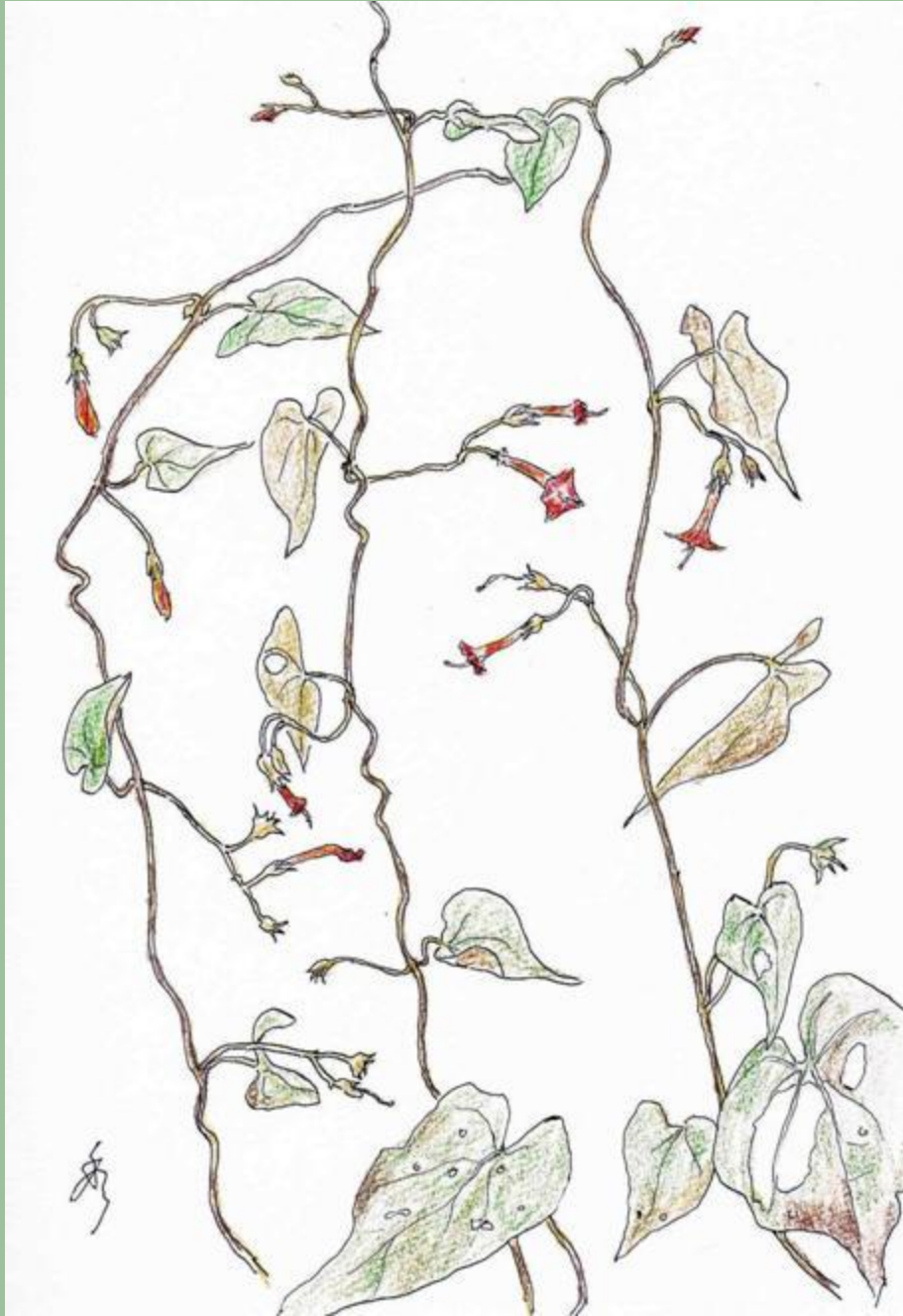


見沼たんぼ・野草スケッチ「マルバルコウソウ」

科名： ヒルガオ科 ルコウソウ属 [丸葉縷紅草]

花言葉 | 私は忙しい、情熱



P.S. 8月の中旬ごろから10月にかけて、ツル状の植物に小さなラッパ状の濃い朱色をした花が夕日に映えて咲いていました。空き地の草はらや住宅のフェンスに絡みついています。 13.9.21 見沼区西山新田にて



マルバルコウソウ



原産地：熱帯アメリカ原産

生育地：空き地や荒地など 江戸時代の末期に観賞用として渡来
植物のタイプ：一年草

茎：2～5メートル 左巻きの蔓性
その間に花序をつける。10～25cm

葉：卵形、互生。葉はスペード型つけ根の部分に心形で
葉柄がある

花期：8～10月

花：ラッパのような形をし1センチメートルほどの花を次々に
咲かせる。花は先が5つに裂
け中心部は黄色い。萼片は5枚、雄しべは5本
一日花で、午後にはしぼむ

花色：朱赤色

果実：さく果

名前の由来：ルコウソウは縷紅草で縷は糸を意味し、糸のように葉が
細く赤い花から来ており、マルバルコウソウは葉が丸い
のでこの名がついた。

記述は、みんなの花図鑑のサイトを参考にさせていただきました